

# 一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

受付	番号	4		
	令和	2年	2月	18日
	午前・午後	1時 55分		

議会名	令和 2 年 第 1 回 佐野市議会定例会			
発言者	議席番号	2 番	川嶋 嘉一	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長			
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	あり ( 資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用 ) <input type="checkbox"/> なし			
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)			
<p>1. インクルーシブ教育システムについて</p> <p>(1) 特別な教育的支援が必要な児童生徒の現状について</p> <p>(2) 「基礎的環境整備」と「合理的配慮」について</p> <p>(3) 障がいのある児童生徒とない生徒との交流及び共同学習について</p> <p>(4) 教職員の支援体制について</p> <p>(5) インクルーシブ教育システムの周知について</p>	<p>①佐野市の小中学校で、特別な教育的支援を必要とする児童生徒数はどれくらいかお伺いします。</p> <p>②特別な教育的支援を必要とする児童生徒の割合の推移についてお伺いします。</p> <p>①合理的配慮の充実を図る上で、基礎的環境整備が欠かせないと言われていますが、佐野市ではどのような「基礎的環境整備」をされているのかお伺いします。</p> <p>②インクルーシブ教育システムを構築する上で「合理的配慮」の提供が義務となっていますが、佐野市では具体的にどのような合理的配慮が提供されているか、お伺いします。</p> <p>①交流及び共同学習をする上で、配慮すべき点をお伺いします。</p> <p>①教職員の専門性を高める取り組みについてお伺いします。</p> <p>①周知の方法として、「インクル通信」が佐野市教育センターから発行されたが、発行時期・発行回数・内容等についてお伺いします。</p>			

2. 今後の防災体制の充実等について

- ①現在の行政経営部危機管理課の体制についてお伺いします。
- ②今後の災害対応においては、災害対策本部長（市長）の側近として、災害対応に精通した職員配置が必要であると考えますが考えをお伺いします。
- ③1月19日に開催された「復興の集い」において「市の組織としても、危機管理体制を強化するためそして、関係機関との連携をスムーズに進めるためにも、外部から危機管理に精通した人材を招へいしたいと考えている」と市長に代わり飯塚副市長が復興への決意の中で述べておりましたが、その内容についてお伺いします。
- ④危機管理の専門家を招へいしたいとのことだが、地位としてはどのようなようになると考えているかお伺いします。
- ⑤具体的な任用条件等についてお伺いします。
- ⑥市民からの本市の危機管理に対する要望はどのようなものがあるか、お伺いします。
- ⑦市民に寄り添った危機管理についてどのように考えているか、お伺いします。
- ⑧今後の防災体制や、災害発生後の復旧・復興体制の充実のためには、危機管理課と復興推進室との協力体制がさらに必要と考えるがいかがか、お伺いします。